

2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年1月31日

上場会社名 川崎設備工業株式会社
 コード番号 1777 URL <http://www.kawasaki-sk.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣江 勝志
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 三輪 敬

TEL 052-221-7700

四半期報告書提出予定日 2020年2月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	15,998	0.6	1,216	30.0	1,244	30.0	840	32.3
2019年3月期第3四半期	15,899	8.8	935	16.6	957	15.7	635	34.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	70.26	
2019年3月期第3四半期	53.09	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	15,060	8,835	58.7
2019年3月期	18,653	8,175	43.8

(参考)自己資本 2020年3月期第3四半期 8,835百万円 2019年3月期 8,175百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		10.00	10.00
2020年3月期		5.00			
2020年3月期(予想)				5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2019年3月期期末配当金10円には、特別配当3円を含んでおります。

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	2.6	1,350	14.6	1,360	15.3	910	17.4	76.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	12,000,000 株	2019年3月期	12,000,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	35,798 株	2019年3月期	35,798 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	11,964,202 株	2019年3月期3Q	11,964,205 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、全体としては緩やかな回復基調で推移したものの、米中通商問題の動向が世界経済に与える影響や中国経済の減速懸念、英国のEU離脱問題等による海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、民間設備投資は好調な企業業績を背景に緩やかに増加し、公共投資は関連予算の執行により堅調に推移することが見込まれており、受注環境としては良好な状況であるものの、人手不足による供給制約や原材料価格の上昇等、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のなかで、当社は、社会に貢献し夢のある会社の実現に向け、黒字安定経営の継続を目指し、受注目標の達成等の施策を推進してまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、受注高につきましては、一般ビル工事および電気工事の増加により189億28百万円(前年同期比2.3%増)となりました。完成工事高につきましては、一般ビル工事および産業施設工事の増加により159億98百万円(前年同期比0.6%増)となりました。損益面につきましては、営業利益12億16百万円(前年同期比30.0%増)、経常利益12億44百万円(前年同期比30.0%増)、四半期純利益8億40百万円(前年同期比32.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間の資産合計は、前事業年度末に比べ35億92百万円減少し、150億60百万円となりました。主な減少理由は、完成工事未収入金等が減少したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ42億53百万円減少し、62億24百万円となりました。主な減少理由は、工事未払金等が減少したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ6億60百万円増加し、88億35百万円となりました。主な増加理由は、四半期純利益の計上によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年10月31日公表の予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「2020年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,401,034	840,406
受取手形	755,733	539,540
電子記録債権	2,768,926	2,373,385
完成工事未収入金	8,342,189	5,811,585
未成工事支出金	297,662	752,538
その他	593,608	429,511
貸倒引当金	△129,100	△92,900
流動資産合計	14,030,054	10,654,068
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,666,501	1,605,861
土地	1,647,813	1,638,516
その他(純額)	120,161	105,433
有形固定資産合計	3,434,476	3,349,811
無形固定資産	294,603	160,439
投資その他の資産		
その他	921,976	924,338
貸倒引当金	△27,794	△28,250
投資その他の資産合計	894,182	896,087
固定資産合計	4,623,262	4,406,339
資産合計	18,653,316	15,060,407

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	901,235	185,050
電子記録債務	2,155,367	887,280
工事未払金	4,100,906	1,821,995
未払法人税等	276,409	197,625
未成工事受入金	475,330	955,712
賞与引当金	531,370	217,560
役員賞与引当金	22,336	-
完成工事補償引当金	29,414	39,855
工事損失引当金	92,021	49,592
その他	734,602	678,059
流動負債合計	9,318,993	5,032,731
固定負債		
退職給付引当金	997,464	1,035,660
その他	161,210	156,021
固定負債合計	1,158,674	1,191,682
負債合計	10,477,668	6,224,413
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,581,000	1,581,000
資本剰余金	395,250	395,250
利益剰余金	6,170,789	6,831,952
自己株式	△7,888	△7,888
株主資本合計	8,139,150	8,800,313
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	36,497	35,680
評価・換算差額等合計	36,497	35,680
純資産合計	8,175,648	8,835,993
負債純資産合計	18,653,316	15,060,407

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
完成工事高	15,899,260	15,998,311
完成工事原価	13,582,853	13,472,814
完成工事総利益	2,316,406	2,525,496
販売費及び一般管理費	1,380,809	1,309,051
営業利益	935,597	1,216,445
営業外収益		
受取配当金	5,579	5,482
不動産賃貸料	33,102	32,853
その他	6,718	21,926
営業外収益合計	45,400	60,262
営業外費用		
支払利息	1,236	340
不動産賃貸費用	15,223	15,310
その他	7,138	16,394
営業外費用合計	23,598	32,045
経常利益	957,398	1,244,662
税引前四半期純利益	957,398	1,244,662
法人税等	322,179	404,036
四半期純利益	635,219	840,625

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。